

「共に。」で土木インフラをニャンとかしたい！ “しゅうニャン橋守隊” による猫の手メンテナンス活動 (山口県周南市)

取組概要

- 産・官・学・民の幅広いメンバーで構成する“しゅうニャン橋守隊”が、猫のように気ままに不定期に集い、市内の身近な橋の清掃や簡易点検を行うことで、土木インフラの長寿命化活動を実施している。
- 「いつでも」「誰でも」「簡単に」日常生活の延長上で実施できるインフラメンテナンスを体験型活動として提供するとともに、土木施設の重要性や現状を広報することで、インフラメンテナンスへの理解促進や土木の魅力発信にも取り組んでいる。

取組の効果

- インフラの長寿命化活動を特別な経費をかけずに実行できる：実績 のべ30橋
- インフラメンテナンスの重要性を実体験で学ぶことができる：実績 のべ約380人
- インフラへの興味・愛着の創出による協働意識の芽生え
- インフラメンテナンス分野における担い手育成や理解者・支援者の裾野拡大

創意・工夫した点

- 「いつでも」「誰でも」「簡単に」取り組める活動に特化することで、継続性・普及性をもたせた。
- インフラメンテナンス活動を「楽しむ場所」と位置付けることで、参加しやすい雰囲気づくりを心掛けた。
- アンケートを収集することにより、活動のブラッシュアップに努めた。

他団体へのアドバイス

- 強制感があると続かない。気軽に楽しく取り組める工夫が必要。
- 「老朽化・財政難」等、マイナスのイメージが先行する取組こそ“楽しむ”ことが重要。
- 行政組織の中だけでなく外にも共感する仲間を見つけよう。

人口 144,472 人 (H30.4.1現在)

担当 道路課



橋守活動による効果
きめ細やかなメンテナンス



しゅうニャン橋守隊の各種活動で
得られた市民の笑顔